

Linux 版起動 CD

「ネットワークの構成」設定ガイド

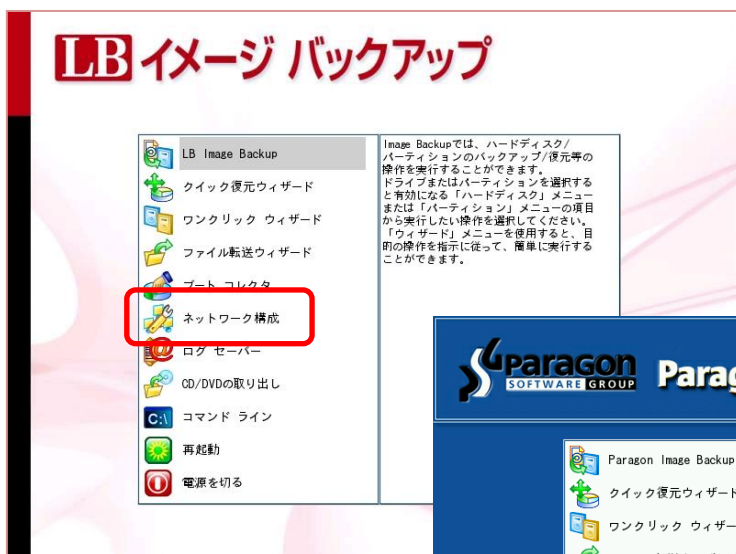
バックアップ先として「ネットワーク ドライブ」を使用する時、「バックアップ」や「復元」作業前に「ネットワークの構成」を設定する必要があります。

このガイドでは、「ネットワークの構成」の方法をご案内します。

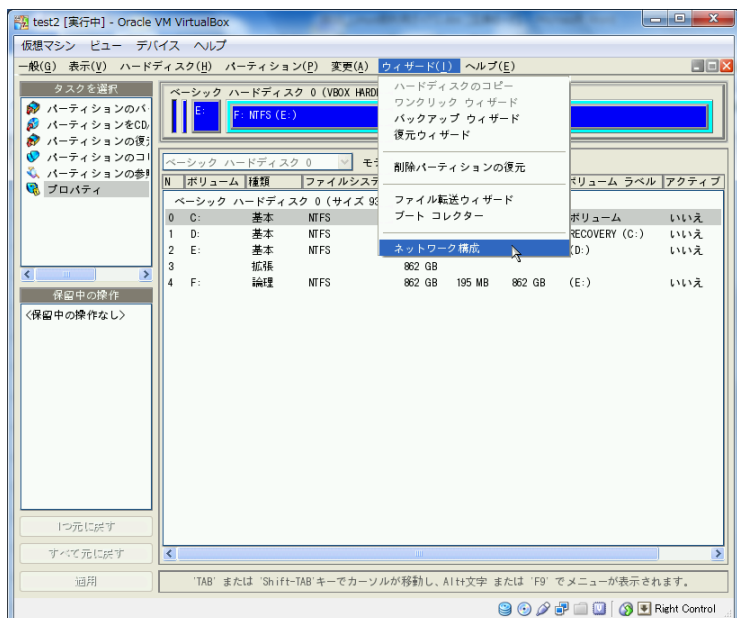
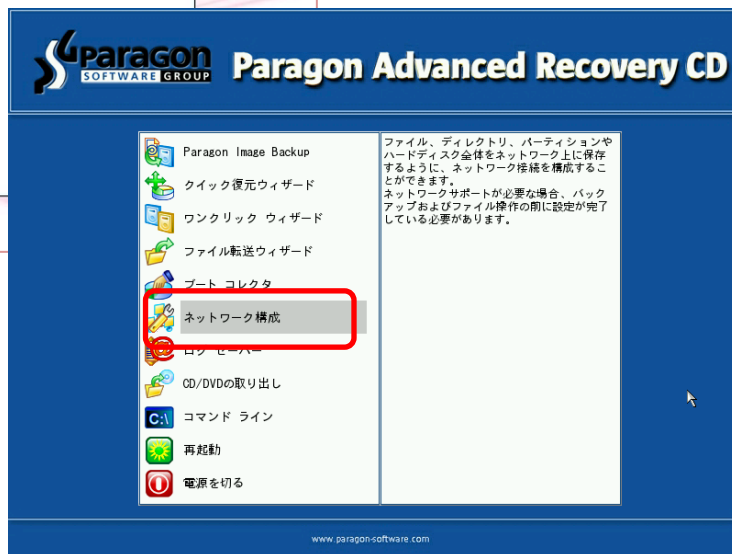
バックアップ先が外付けハードディスクや、CD/DVD の時は、この設定は不要です。



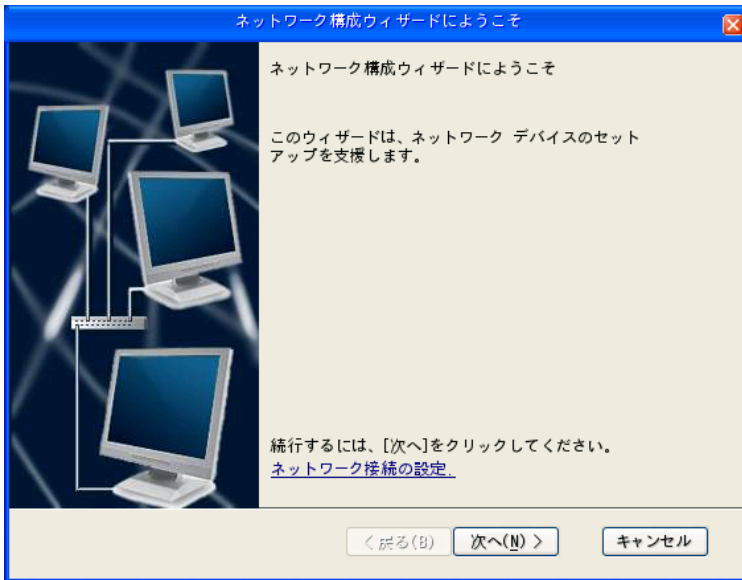
CD 起動してメイン画面を表示します。ソフトによって画面ロゴなどが異なります。



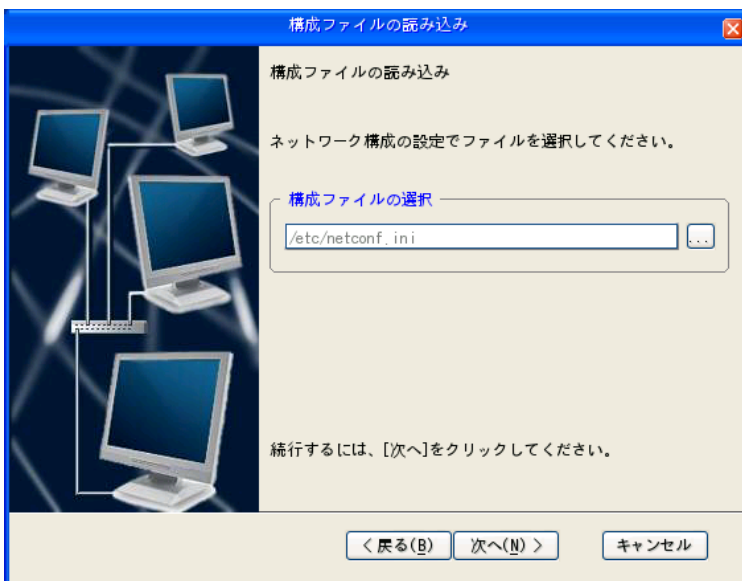
[ネットワーク構成]をダブルクリックします。



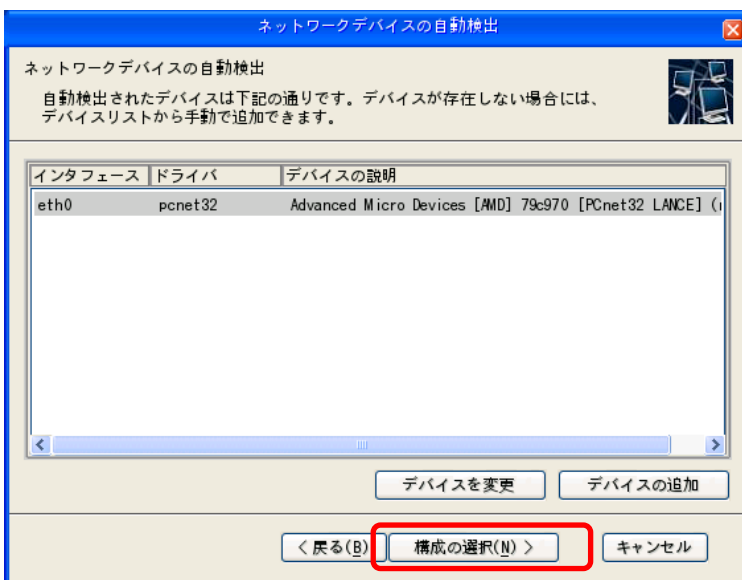
メイン画面から「ソフト名」を指定して「操作画面」に進んでから、メニュー「ウィザード」-「ネットワーク構成」も可能です



ネットワーク構成ウィザードが起動します。[次へ]をクリックします。



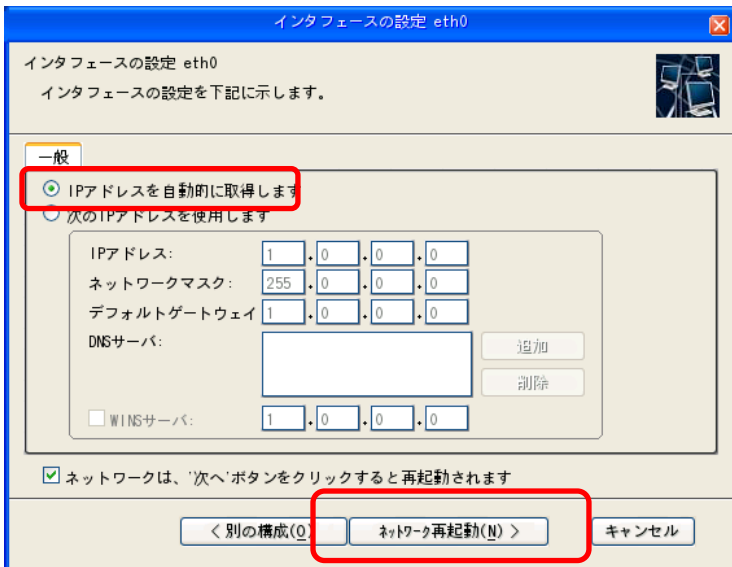
『構成ファイルの読み込み』画面が表示されます。『次へ』をクリックします。



『ネットワーク デバイスの自動検出』画面が表示されます。ネットワークデバイスが自動検出されると、リスト内に表示されます。

表示されない場合には、[デバイスの追加]をクリックし、ドライバを選択してください。

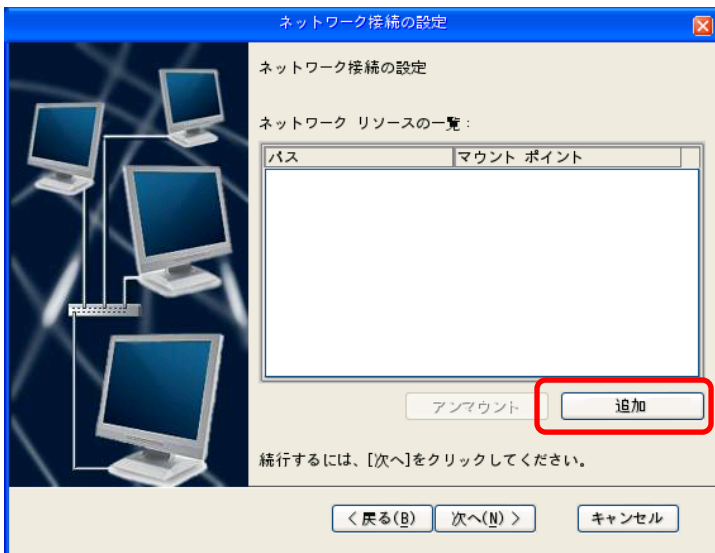
[構成の選択]をクリックします。



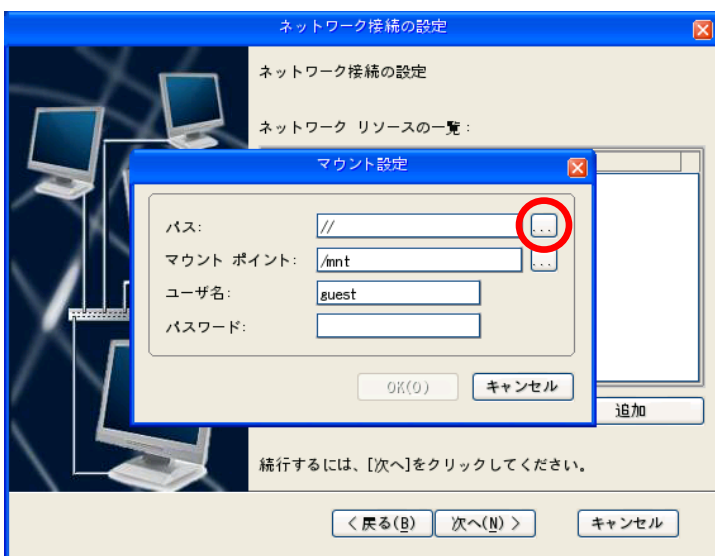
『インターフェースの設定』画面が表示されます。通常は[IP アドレスを自動的に取得する]を選択してください。


IP アドレスを指定する場合には、Windows 上での設定を参考にして各項目を設定します。

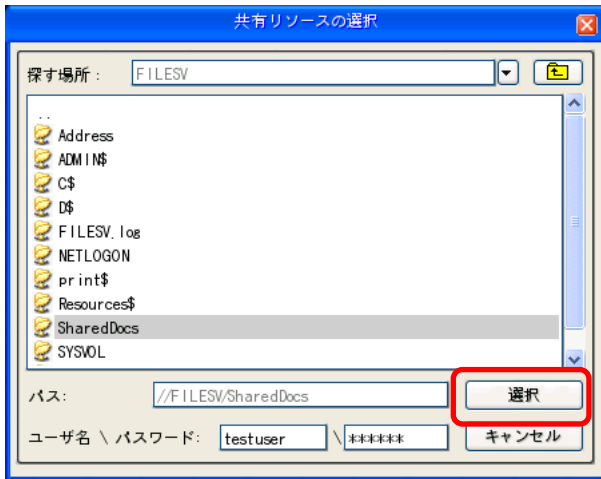
[ネットワーク再起動]をクリックします。



『ネットワーク接続の設定』画面が表示されます。[追加]ボタンをクリックします。

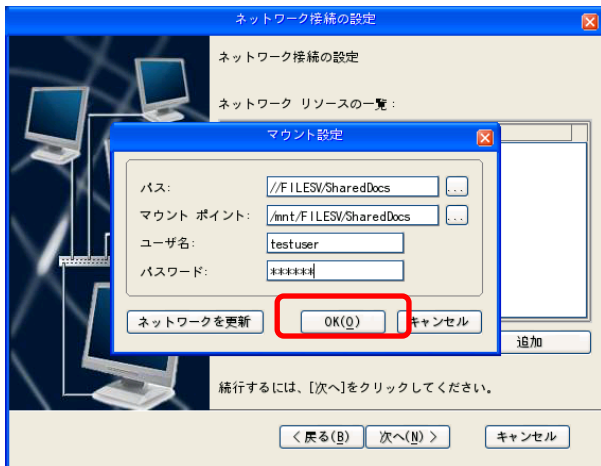


『マウント設定』画面が表示されます。
 ボタンをクリックします。

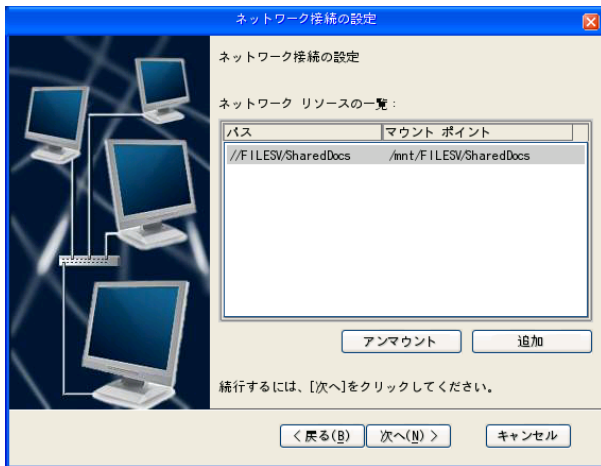


『共有リソースの選択』画面が表示されるので、バックアップ先として予定しているドライブにアクセスできるのか確認します。

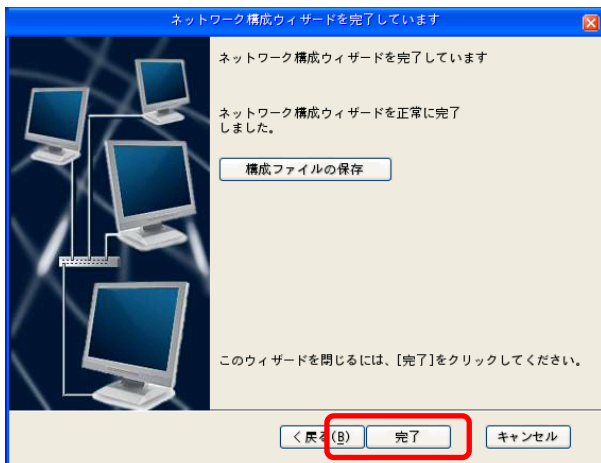
ユーザ ID とパスワードが必要な場合には、[ユーザ名/パスワード]欄に入力してください。保存先のネットワークドライブを選択した状態で[選択]をクリックします。



『マウント設定』が表示されるので、[OK]ボタンをクリックします。

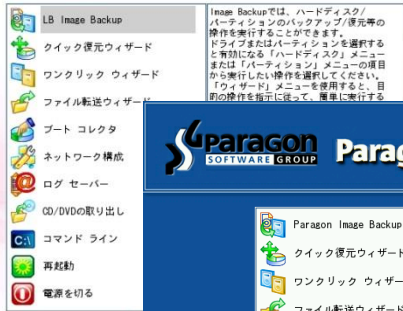


『ネットワーク接続の設定』画面が表示されます。追加されたリソースを確認し、[次へ]をクリックします。

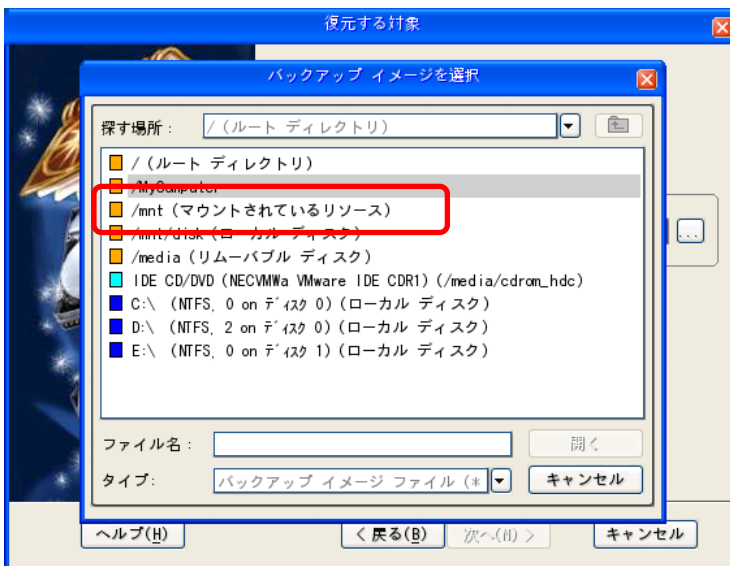
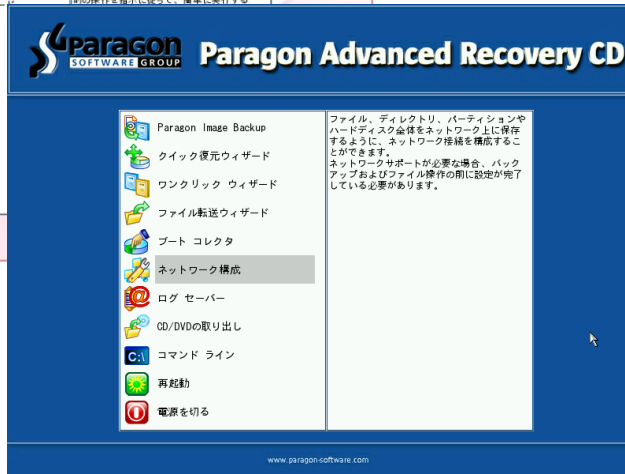


完了画面が表示されるので、[完了]をクリックします。

LB イメージ バックアップ



CD 起動のメインメニューに戻ります。



各ウィザードでネットワークドライブにアクセスできるのか確認します。

バックアップ先の選択画面では、『/mnt (マウントされているリソース)』を選択します。

先ほど選択したネットワークドライブのパスが表示されるので、フォルダ内にアクセスできるのか(内容が参照できるのか)確認してください。

